

1 単元 なつのおもいでをはなそう

2 指導計画（7時間完了）

- (1) 学習の見通し・・・・・・・・・・1時間
- (2) 発表の準備・・・・・・・・・・1時間
- (3) 夏の思い出発表会・・・・・・・・2時間
- (4) 討論会・・・・・・・・・・1時間（本時）
- (5) カタカナのことば・・・・・・・・2時間

3 本時の指導

- (1) 目標 自分の経験や思いから、教師に勧める立場を決めて紹介できるようにする。
- (2) **情報活用能力の育成について**  
これまでの経験や友達のことを聞いて、自分の考えを教師にはっきりと伝えることができる。
- (3) 準備 名札 ワークシート 山や海での遊びが描かれたイラストや写真
- (4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
3分	1 本時のめあてを知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時までを振り返り、これまでの経験を想起させる。</li> <li>○ 教師が、「旅行に行きたいのだけど、海と山のどちらがみんなのお勧めですか。」と投げ掛けて、児童が自分の経験を交えた考えを伝えたいという意欲を高めさせる。</li> </ul>
海と山のよいところを先生に勧めよう		
10分	2 海と山のどちらを勧めるかを考える。 (1) これまでの経験を思い出す。 (2) 勧めたい場所とその理由をプリントに書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 楽しかった経験や前時に発表したことを思い出させることで、勧めたい場所の良さに気付かせるようにする。</li> <li>○ 親や友達から聞いたことも含めてよいことを伝える。</li> <li>○ 良さが思いつかない児童には、山や海での遊びが描かれたイラストや写真を見て、良さに気付かせるように促す。</li> </ul>
17分	3 <b>自分の考えを発表する。</b> (1) 黒板に自分の名札を貼り、自分が勧めたい場所を示す。 (2) 勧める理由を発表する。 (3) 友達の考えを聞いて自分の考えを見直す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>好きな点や良い点を発表するように声を掛けて、思ったことをどんどん発表するように促す。</b></li> <li>○ <b>友達の考えに付け加えて発表しても良いことを伝える。</b></li> </ul>
10分	4 <b>最終の考えをまとめる。</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友達の考えで良いと思ったことをワークシートに書き留めておくようにする。</li> <li>○ 初めの考えと同じでもよいことを伝える。</li> <li>○ <b>山か海かという自分の立場をはっきりさせるために、「～だから、山(海)です」という形にまとめる。</b></li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>評価事項</b></p> <p>自分の経験や思いを基に、相手に情報をはっきりと伝えることができている。【発表の様子・記述】</p> <p>□・・・ 自分の経験や思いなどから意見を考えることができない児童には、海や山の様子が書いてあるイラストや写真を示し、その中から選ぶようにする。</p> <p>☆・・・ 自分の経験や思いなどから意見を考え、発表することができる児童には、友達の考えに自分の考えを付け加えながら発表させる。</p> </div>		
5分	5 本時の振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の感想を発表させる。</li> </ul>

※斜体・・・情報活用能力を育成する学習活動